

ラヴェル

Vol.2 フランス

「ボレロ」

ムソルグスキー(編曲/ラヴェル)
組曲「展覧会の絵」

ビゼー
「カルメン」第1・第2組曲より

指揮
松尾 葉子
(特別客演指揮者)



管弦楽 セントラル愛知交響楽団

2022.10/13(木) 18:45開演
(17:45開場)

愛知県芸術劇場 コンサートホール
☎(052)971-5511 名古屋市東区東桜一丁目13番2号(地下鉄「栄」駅下車徒歩3分)

チケット料金/全指定席(未就学児入場不可) 発売日 一般 7/13(会員先行 7/11・12)

S席5,000円(ペア席7,000円)・A席4,000円(ペア席5,600円)・B席3,000円・C席2,000円 / U25席1,000円

※ペア席は前売のみ、数量限定。 ※U25席は座席指定不可、公演日に25歳以下対象、要身分証明書、当団事務局のみの取扱い。

※車椅子席は当団事務局のみの取扱い。
※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格でのご購入が可能となります。[当団事務局のみの取扱い、ペア席・U25席は割引対象外]
※やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目・曲順等が変更になる場合がございます。

主催/公益社団法人セントラル愛知交響楽団
後援/愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、
愛知芸術文化協会ANET



お申込み
お問合せ

セントラル愛知交響楽団

☎052-581-3851 <http://www.caso.jp>
(10:00~17:30 土日祝休) ※チケットはホームページからお申込みいただけます。



プレイガイド

・愛知芸術文化センタープレイガイド ☎052-972-0430
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 218-731]

セントラル愛知交響楽団 超!有名曲シリーズ

セントラル愛知交響楽団がお贈りする新たな音楽の定期便「超!有名曲シリーズ」。この音楽定期便では松尾葉子(特別客演指揮者)が10回にわたり欧米各国の超・超有名曲をお届けします。音楽旅行のナビゲーターはマーシー山本教授です。

Vol.2 「フランス」

〈オーケストレーションの魔術師〉と呼ばれたフランスの作曲家ラヴェルの超!有名曲「ボレロ」を取り上げます。ジョルジュ・ドンが円形の舞台上で踊ったバレエが有名になりました。静寂の中始まるスネアドラム(小太鼓)から、迫力ある響きへと導く手腕はさすが!様々な楽器を組み合わせラヴェルが見事な曲に仕上げられています。「展覧会の絵」もラヴェルにより水彩画のように描かれます。美術館で色々な絵を楽しむようにオーケストラの音色をお聴きください。そして、オペラ「カルメン」の中から馴染みのある素晴らしい曲を演奏します。華やかさに満ちた会場に是非お越しください。

セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者 松尾葉子

指揮:松尾 葉子 (特別客演指揮者)

Yoko Matsuo

1982年フランスのプザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝という壮挙により、一躍注目を集める。名古屋生まれ。1981年国際ロータリー財団の奨学生としてフランスに留学、パリ・エコールノルマル音楽院指揮科でピエール・デルヴォー氏に師事。1983年『若い芽のコンサート』でNHK交響楽団を指揮。1984年二期会公演の『メリー・ウィドウ』を指揮してオペラデビュー。1999年セントラル愛知交響楽団の常任指揮者に就任。2001年ニューヨーク・カーネギーホールにてベートーヴェンの第九を指揮。2017年1月にはアムステルダム・コンセルトヘボウにて「ヴェルディ:レクイエム」を演奏し、好評を博す。平成28年度愛知県芸術文化選奨を受賞。著書「指揮者にミュージックが微笑んだ」(2003年論創社)、「指揮者、この瞬間」(2008年樹立社)がある。東京藝術大学指揮科教官を30年間務める。2015年~2020年まで愛知県立芸術大学客員教授。海外での活躍は1982年以来、プザンソン交響楽団、パリ・ラムルー管弦楽団、ベルギー・ブリュッセルの放送オーケストラのコンサート、録音等を手掛ける。現在、セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者。2022年から始まる「超!有名曲シリーズ」のメイン指揮者に就任。

管弦楽:セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra

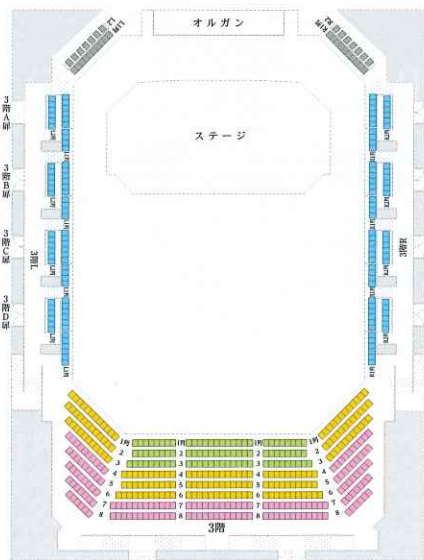
1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田綱亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。海外では2007年中国内蒙古自治区、2009年タイ・バンコク(文化庁国際交流支援事業)、2017年韓国・釜山(釜山マル国際音楽祭)で公演し成功を取りめる。2022年度からは愛知県芸術劇場コンサートホールで「超!有名曲シリーズ」を含む新たなシリーズをスタートし、2023年の40周年に向け意欲的な試みを企画している。



客席のご案内

1・2階席

3階席



■S席 ■A席 ■B席 ■C席
※ オルガン席、1階1・2列目の販売はございません。

セントラル愛知交響楽団
超!有名曲シリーズ Vol.3
「イタリア」
2023年4月21日(金)開催決定!
指揮/松尾 葉子 (特別客演指揮者)
『ローマ三部作(噴水・松・祭り)』

感染症対策ご協力をお願い

- チケット購入時にご登録頂く個人情報は会場内で感染者が出た場合、保健所等の指導のもとに提供される場合があります。ご了承ください。
- 発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。
- 会場内でのマスク着用・検温・手指消毒にご協力ください。
- 出演者への贈り物・面会はご遠慮ください。

※2022年5月現在の対策です。変更となる場合があります。